【入会のご案内】

出会い、学び合い、行動する

シニア社会学会

私の出番もきっとある
見つけよう、
これまで以上の可能性

創立当時から当学会は
「老若男女共同参画社会」の実現を
目指してきました。
「老若男女」と「共同参画」は
どちらも SDGs という国連の目標と
重ね合わせれば、そこに象徴される
価値観にこそ注目すべきでしょう。

Japan Association for Age-free Society

一般社団法人シニア社会学会

VISION 私たちの目指すこと

「老若男女共同参画社会」の実現

様々な領域における年齢はジェンダー差といった自助努力だけでは変えられない要因によるネガティヴな概念を払拭し、相互理解と尊敬の精神、平等、自由な立場で協働する場の提案と創出を目指します。

経験を確かな知恵に変える場所

アカデミックな知見（大学教員や各分野の専門家の存在が 5 割弱）と多様なキャリア（企業、行政、公益法人、社会福祉法人）と「経験とスキルの宝箱」でもある当学会会員―。年齢、性差などで分断する社会の「架け橋」となり、多世代が共に、隔て無き社会、少子高齢化の負に立ち向かい、「誰もないがしろにしない多様性のある社会」という SDGs の目標にも象徴される、サードプレイス的場所の創出を目指します。

会員の声から

◆入会して良かったこと、ためになったこと

・出会いがある。世代を超えて交流できる。
・専門知識、情報が得られる。
・研究会や講座を通じて、専門的・学術的な知識、旬な情報が得られる。
・地域で自分が実践している活動に役立つ。

◆今後やって欲しいこと

1．若い世代との交流
2．ICT の活用
3．「誰ひとり取り残されない社会」へ向けての取り組み

私たちは多様な人材を求めています

・若手・中堅のマネジメント世代（民間企業・行政など）の方
・学会の活動に興味がある熱意ある方
・地域で既に活動している方
・医療・福祉系専門職の方

一般社団法人シニア社会学会の概要

◆**設立**：2001 年 6 月　9 日　任意団体
2009 年 12 月 22 日　一般社団法人
◆会長（代表理事）：
袖井孝子（お茶の水女子大学名誉教授）

◆所在地＆お問い合わせ

・所在地：〒101-0054
東京都千代田区神田錦町 3-21
ちよだプラットフォームスクウェア 1037
・e メールの場合：jaas@circus.ocn.ne.jp
・URL：http://www.jaas.jp

入会案内、入会申込書、会費などの詳しい情報は、学会の HP をご覧ください。

HP（TOP ページ）　HP（入会案内ページ）

http://www.jaas.jp/　http://www.jaas.jp/

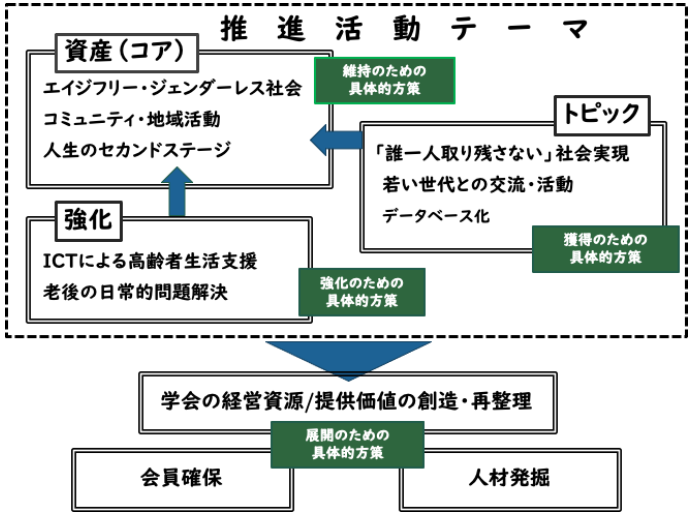
活動方針

◆今後の活動についての課題

三つの推進活動テーマの優先順位を見極めながら、活動として進めます。

①資産（コア）となるテーマの維持
②期待度が高く、必要と思われるテーマの強化
③世の中のトピックとして取り込むべきテーマの獲得

これらの推進活動テーマの維持・強化・獲得を行うとともに、学会のパワーの再構築、提供価値の創造を行ないながら、学会人材の発掘や新規会員の獲得を進めていきます。

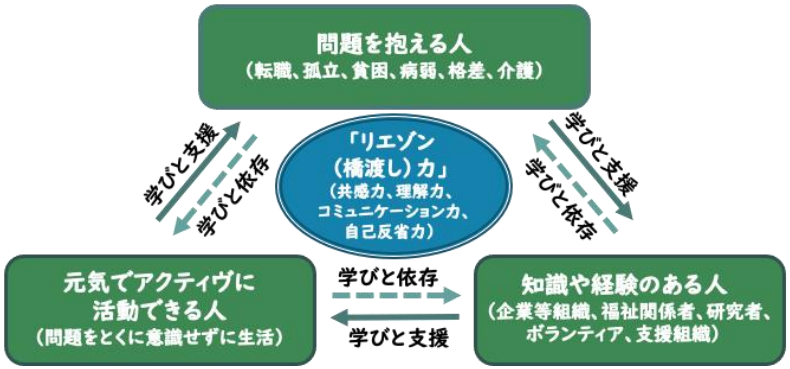


活動計画の指針

◆世代やジェンダーを超えて、尊重し合い、学び合う、対等な依存と支援の関係性

「ターニングポイントは50歳代に」、「貧困・格差」、「介護」、「転職」、「定年延長」、「世代間やジェンダー間の分断・対立」。
健康長寿でも「孤立・孤独・孤老」など「今後、自ら抱える問題」や「コミュニティが抱える問題」の解決に、多世代で学び合い取り組む、支援と依存の「リエゾン力」を発揮し、情報を発信します。

会員の目指す社会関係資本：「リエゾン（橋渡し）力」
（どの立場にもなりうる自己の自覚と社会関係の中での自己修練）



今後の活動計画

2022年度からの活動計画は、基本理念を指針に、時代に応じた個人や地域あるいは組織が抱える身近な「問題」の解決に向けて、各会員の「リエゾン力」を高めるべく、学びと地域での実践の融合を図ることです。

2022年度から3年間の大会テーマは、基本理念「老若男女共同参画社会」の現状を見直すということで、

1年目は「年齢格差問題」、
2年目は「ジェンダー格差問題」、
3年目はそれらの総括という案を進める予定です。

さらに、当学会の基本理念と使命を、あるいは会員の様々な能力・技能、知識と経験、研究成果を「宝箱」として、また他団体との違いをより分かりやすい表現で外部にアピールすることによって、新たな会員拡大を目指すことが次年度以降の課題となります。

研究会活動（2022年4月現在の一覧）
・「社会保障」研究会（座長：袖井孝子）　・「シニア社会のリテラシー」研究会（座長：濱口晴彦）
・「災害と地域社会」研究会（座長：長田攻一）　・「ガバナンス」研究会（座長：川村匡由）
・「ライフプロデュース」研究会（座長：皆川靭一）　・「社会情報」研究会（世話人：森　やす子）
・「YNSやまぶき任意後見サポート会」（座長：鈴木眞澄）

このリーフレットは、多くの方が読みやすいように工夫された、「UDフォント（ユニバーサルデザインフォント）」を使用しております。